令和元年度　第１回　こども・子育て支援会議　放課後事業部会　会議要旨

１　日　　時　　令和元年８月 22 日（木）14：00～16：00
２　場　　所　　大阪市役所　７階　第６委員会室
３　出　席　者
　（委　員）　　岡田委員、岩崎委員、倉光委員、中谷委員、中山委員、名城委員、福永委員、藤田委員
　（本　市）　　平田こども青少年局青少年企画部長
　　椿谷こども青少年局企画部青少年課長
　　九之池こども青少年局企画部放課後事業担当課長
　　弘元教育委員会事務局指導部初等教育担当課長　他
４　議事要旨
＜開会＞
　配付資料　資料１：「こども・子育て支援会議放課後事業部会委員名簿」
　　資料２：こども・子育て支援会議条例等
　・あいさつ、資料確認、傍聴者の確認

＜議事＞
（１）大阪市こども・子育て支援計画（第２期）について
　配付資料　資料３：計画の趣旨・基本的な考え方について
　　資料４：計画策定スケジュール
　　資料５：量の見込みと確保方策について
　　資料６：大阪市こども・子育て支援計画（概要版）
　　資料７：こども・子育て支援に関するニーズ調査等結果
　　資料８：児童いきいき放課後事業における生きる力を育む取り組み～図書を事例として～
　　資料９：「大阪市こども・子育て支援計画（第２期）」の対象年齢について
　　資料１０：計画策定にあたってのこどもや青少年を取り巻く課題
　（事務局より）
　　・配付資料に沿って説明。
　（委員からの主な意見）
　　・第１期計画を策定し取り組まれてきたことは、成果が出てきている。「放課後の居場所を提供する事業の利用状況」を見ると、「児童いきいき放課後事業」をはじめ利用率がぐっと上がっており、利用者ニーズに寄り添ったことをやってきたからだと思う。
　　・「各家庭の状況に応じた個別支援を行う」ためにはコーディネートをする人が必要になり、地域の連携が重要である。
　　・いきいきでも人材の確保が課題となっている。PTA の OB としても微力ながら努力していきたい。
　　・生活習慣と自尊感情との関係は深い。食育や睡眠と自尊感情の関係があるので、家庭の生活リズムを啓発することも大切ではないか。